

第 66 回

# 高知市文化祭

## 報告書

〔平成 26 年度〕



第 66 回高知市展オープニングセレモニー（平成 26 年 5 月 24 日／かるぽーと）

高知市文化祭執行委員会



# 目 次



高知市文化祭執行委員名簿	.....	2
高知市文化祭主催行事	.....	3
高知市文化祭参加行事数・入場者数	.....	6
参加行事報告		
映像部門参加行事	.....	7
演劇部門参加行事	.....	9
音楽部門参加行事	.....	11
舞踊部門参加行事	.....	15
展示部門参加行事	.....	16
文芸部門参加行事	.....	17
その他の参加行事	.....	18

## 第66回高知市文化祭執行委員会

区 分	氏 名	備 考	
芸 術 文 化 部 門	映 画	坂 本 昌 隆	映画研究家
	音 楽	松 村 紫 乃	高知県三曲協会会長
		坂 本 雅 代	高知県合唱連盟副理事長
		高 橋 輝 雄	高知県民謡協会会長
		上 本 竹 永	高知県漢詩連盟副会長
	舞 踊	花 柳 昌 延	高知県日本舞踊協会会長
		伊 野 友 美 子	モダンダンス伊野友美子舞踊研究所代表
	演 劇	吉 本 智 賀 子	劇団ゆまにて代表
		北 村 絵 理	NPO法人高知市こども劇場理事
	文 芸	島 総一郎	高知ペンクラブ事務局長
	華 道	猪 野 一 鐘	高知県華道協和会専務理事
	能 楽	葛 目 雄 三	高知能楽会会長
	市 展	濱 田 尚 川	高知市展代表委員長
	まんが	山 北 美 砂 子	高知漫画集団事務局
	県立美術館	長 山 美 緒	高知県立美術館学芸員
文化協会	高 橋 啓 継	高知市文化協会事務局長	
報 道	高知放送	竹 下 誠 一	高知放送編成業務局長
	NHK	宮 越 亮	NHK高知放送局放送部長
	高知新聞	内 川 雅 彦	高知新聞社学芸部長
	高知新聞企業	土 橋 宏 史	高知新聞企業事業企画部長
	テレビ高知	和 田 敦 子	テレビ高知報道・技術センター部長
	さんさんテレビ	梅 谷 圭 二	高知さんさんテレビ報道制作局長

委員長                     花柳 昌延                    

副委員長                     高橋 輝雄・北村 絵理                    

監 査                     上本 竹永・山北 美砂子

第66回高知市文化祭開幕行事  
 高知フライデー・ウインド・アンサンブル Presents  
 吹奏楽 & ゆかいな仲間達  
 「子どもたちと楽しむ音楽会」

**第66回 高知市文化祭開幕行事**  
 高知フライデー・ウインド・アンサンブル Presents  
**吹奏楽 & ゆかいな仲間達**  
**子どもたちと楽しむ音楽会**  
 2014 **4.13**日  
 ロビー開場 (ウェルカム演奏あり) 13:15 開演 14:00  
**高知市文化プラザかるぼーと 大ホール**

**入場料** 大人 …………… 1,000円 (当日1,200円)  
 学生 (小・中・高) …… 500円 (当日500円)  
 ジョイント券 …… 1,200円 (当日1,500円)  
 (大人+学生)  
\*未就学児無料、チケットの割増しはせず、または見物客を希望の方は下記フライデーHPをご覧ください。

**1部** 海賊ジャックの「コンサートをブツぶせ」  
 劇団 シャカカ  
**2部** 「銀河鉄道之夜」—子どもたちのために—  
 ナレーション：井上琢己・畠中昌子・藤岡春菜  
 合唱：高知ファミリーコーラス・高知大学合唱団・女声合唱団 等  
**3部** ミュージック・パーティー  
 嵐メドレー・ティスニーメドレーII  
 夢やぶれて 他 ゲスト：坪内春美 (ソプラノ)

**チケット販売所**  
 ●高知フライガイド  
 ●高知市文化プラザかるぼーとミュージアムショップ  
 ●高知東立美術館ミュージアムショップ  
 ●高知大東ライオン会 (神宮寺前)  
 ●高松屋 (本店・イオンモール高知店)  
 ●アルペジオ楽器  
 ●高知楽器  
 ●フライデーHPからもチケットの購入できます。  
**フライデーHP** PC: <http://friday.mah.jp/>

**お問い合わせ** 高知市文化振興事業団 TEL088-883-5071  
 主催：高知市文化祭実行委員会、高知市文化協会、高知フライデー・ウインド・アンサンブル  
 主幹：公益財団法人高知市文化振興事業団、高知市教育委員会  
 共催：えがおプロジェクト macotto (0歳からの音楽コンサート)、高知ファミリーコーラス  
 後援：高知新聞社、NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ

*Kochi Friday Wind Ensemble*

- ◇日時 平成26年4月13日 (日) 開場13:15～ 開演14:00～
- ◇場所 高知市文化プラザかるぼーと大ホール
- ◇入場料 大人1,000円／当日1,200円  
 学生 (小中高) 500円／当日500円  
 ジョイント券 (大人+学生) 1,200円／当日1,500円
- ◇主催 高知市文化祭執行委員会、高知市文化協会、高知フライデー・ウインド・アンサンブル
- ◇主管 公益財団法人高知市文化振興事業団・高知市教育委員会
- ◇共催 えがおプロジェクト macotto (0歳からの音楽コンサート)、高知ファミリーコーラス
- ◇後援 高知新聞社・NHK高知放送局・RKC高知放送・KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ
- ◇出演者 高知フライデー・ウインド・アンサンブル、劇団シャカカ、えがおプロジェクト macotto、井上琢己、畠中昌子、藤岡春菜、高知ファミリーコーラス、高知大学合唱団、女声合唱団凜、坪内春美 計100人
- ◇入場者 948人

## 第66回 高知市展

- ◇開催日 平成26年5月24日（土）～6月8日（日）  
 ◇会 場 高知市文化プラザかるぽーと 7階市民ギャラリーほか  
 ◇入場料 前売300円 当日400円 （50円割引のハガキを発行）  
 ◇鑑賞者 2,934名  
 ◇美術体感イベント「あなたダビンチ ぼくピカソ」 6月1日（日）午後1時～4時  
 前広場・公民館施設 （7部門7ブース・2部門3ブース）  
 フリーパスポート500円（415枚）



## ◇出品者・出品数・イベント参加者

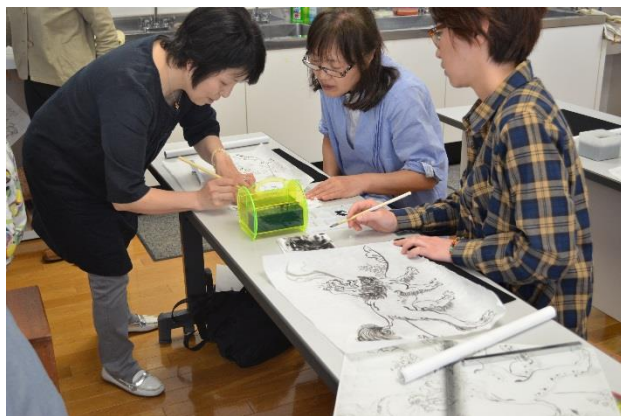
部 門	出品者(前回)	出品数(前回)	北見市 交流作品	美術体感イベント 参加ブース名	参加者数
絵 画	8 1 (88)	9 1 (113)	4 (4)	アートでつながろう！	1,500
日本画	3 4 (37)	4 2 (46)	3 (3)	うちわに絵をかこう！	320
書 道	1 3 6 (112)	1 3 6 (112)	1 0 (10)	筆と遊ぼう	450
先端美術	1 4 (16)	1 5 (16)			
彫 刻	3 8 (32)	4 8 (41)		せっこうメダル	250
陶 芸	5 2 (61)	8 5 (96)	2 (3)	粘土であそぼう	300
工 芸	3 1 (40)	4 6 (67)	1 (0)	毛糸で組むストラップ	75
写 真	6 7 (77)	1 2 0 (129)	1 1 (11)	カメラマンに挑戦	7
ペン字	8 2 (80)	8 3 (80)		字は楽しく書くのが一番	220
デザイン	1 8 (46)	2 3 (50)		楽しいキーホルダー作り	320
				村岡マサヒロ先生と4コマまんがをはじめよう!!	20
合 計	5 5 3 (589)	6 8 9 (750)	3 1 (31)		3,462



# 第66回 高知市展 関 連 行 事

◇講習会

- 彫刻講習会 { 全身像・抽象コース . . . . . 3月4日～3月30日 全12回  
                  { 頭像コース . . . . . 4月1日～4月27日 全15回
- 陶 芸 「一日作陶体験会」 . . . . . 4月6日
- デザイン 「村岡センセイと4コマまんがをはじめよう!!」 . . . . 4月20日
- 絵 画 「水彩画講習会」 . . . . . 5月10日・11日
- 日本画 「鳥獣戯画を模写してみよう!」 . . 5月11日



◇研究会

- デザイン作品研究会 5月25日(日)
- 書道作品研究会 5月25日(日)・6月7日(土)
- 絵画作品研究会 6月8日(日)
- 写真作品研究会 6月8日(日)
- 彫刻作品研究会 6月8日(日)
- 日本画作品研究会 6月8日(日)
- 陶芸作品研究会 6月8日(日)



文化祭参加行事数・入場者数等集計表

部 門	行事数	入場者数	参加行事助成額	行事区分
映 像	7 (6)	957 (468)	150,000 (120,000)	共 催 5 名義共催 2
演 劇	7 (10)	2,711 (2,964)	418,000 (413,700)	共 催 6 後 援 1
音 楽	22 (19)	7,984 (6,893)	927,500 (1,077,600)	共 催 19 名義共催 1 名義後援 2
舞 踊	4 (4)	3,016 (1,298)	350,000 (330,000)	共 催 4
展 示	6 (6)	9,258 (8,886)	370,600 (332,000)	共 催 4 後 援 2
文 芸	4 (4)	998 (666)	250,000 (250,000)	共 催 3 委 託 1
その他	4 (4)	971 (822)	183,500 (182,400)	共 催 4
合 計	54 (53)	25,895 (21,997)	2,649,600 (2,705,700)	共 催 45 名義共催 3 後 援 3 名義後援 2 委 託 1

( ) 内は前回の実績数

※「その他」部門への文化祭参加興行映画の入場者数は、この集計には含まれておりません。

## 映像部門(1)

行事名	シネマな夜VOL.170「あの頃、君を追いかけた」		
日・時	4月24日(木) 13:30～計4回		2011年東京国際映画祭でも上映され、話題となった台湾の青春コメディ。驚かされるのは、彼ら彼女らの暮らしぶりが本当によく日本と似通っていること。言葉で知るよりにより、映画は映像で世界の近さと、交わりを伝えてくれる。そしてもちろん、高校生や大学生の友情や恋愛、未知の未来への不安や希望も共通している。原作はインターネット小説であり、ライトノベルの感覚で描かれた青春グラフィティとして楽しめた。
会場	県立美術館ホール	入場者 106人	
主催	シネマ・サンライズ／吉川修一		

行事名	こうちコミュニティシネマ上映会「ハンナ・アーレント」		
日・時	5月21日(水) 14:00～計3回		「ハンナ・アーレント」は、映画ファンのみならず、幅広い層の方々に強いインパクトを与えた作品となりました。現在の社会情勢が大きく影響していると思います。上映後もお電話をいただいたり、新聞記事になったりと反響の高さをうれしく思っています。今後も意義ある上映会を目指したいと思います。
会場	県立美術館ホール	入場者 270人	
主催	こうちコミュニティシネマ／有光さやか		

行事名	叙情の演出 若杉光夫監督の教育映画 その一		
日・時	5月24日(土) 13:00～計7回		広報が立ち遅れてしまいました。「黒蜥蜴」のチラシデザイン・版下作成を担当していたためですが、次はもっと早くしたいものです。教育映画特有の資料不足も問題ですが・・・スニーク作品が、予定作品を提供者が探し出せず、別作品になったのが残念ですが、代替作品は高知県ライブラリーには無い作品だったので、貴重といえば貴重な機会にはなりました。会場を無償提供して下さった朝日新聞高知総局さんには感謝です。
会場	朝日新聞高知総局3階会議室	入場者 31人	
主催	MOVIE JUNKY／西川泉		

行事名	芸術とは平和を守る美意識の表現!! 第4弾 「ビルマの竖琴」+岡田健一郎講演		
日・時	5月31日(土) 10:00～計4回 16:40～講演		今、集团的自衛権や特定秘密保護法などで、国家が憲法第9条をなし崩しにしたと思っている。高知市内の芸術家や文化活動家が、この時期にどのような催しを試み、何を表現し市民に伝えようとするのか? 私は、そんな事を考え、この企画を試みました。戦前、反戦詩人榎村浩は、芸術家として貫き、拷問を受けた。私も畳の上で死ねない人間なものなので、榎村と同じ体験をするつもり。
会場	龍馬の生まれたまち記念館	入場者 56人	
主催	小夏の映画会／田辺浩三		

行事名	映画「黒蜥蜴」+カイノナマエライブ		
日・時	6月7日(土) 12:00～計4回		映画館を使っのパフォーマンス+映画上映は、この二回目もまずは成功でした。映画は、当時は際物的な見方もあったでしょうが、乱歩・三島・深作・美輪各人の持ち味が良く出ており、特に美輪明宏についてはアンケートで鑑賞動機に挙げる声が多く、時代が真価に追いついた、との感です。パフォーマンスについては、評価の分かれる所がありましたが、演者・観客それぞれに得る所、感じる所があったのではないかと思います。
会場	あたご劇場	入場者 221人	
主催	MOVIE JUNKY／西川泉		

行事名	芸術とは平和を守る美意識の表現!! 第5弾 「陸軍」「幕末に生きる中岡慎太郎」+堀江真美講演		
日・時	6月29日(日) 10:00～計7回 15:55～講演		講演は、アメリカの広島原爆投下を決めた秘密会話の中で、唯一反対した国防長官が、何を発言し、その後彼の人生はどうなったのかということだった。この日のカンパは1円玉、5円玉、10円玉がほとんどで、いかに高知市が貧乏になってきているのかが本当に分かる。それでも、カンパでの催しを続ける。私のポリシーだから。
会場	龍馬の生まれたまち記念館	入場者 120人	
主催	小夏の映画会／田辺浩三		



## 映像部門(2)

行事名	高知・民族文化映像研究所の映画をみる会 第27期(通算80回)上映会「越後奥三面一山に生かされた日々」		
日・時	6月29日(日) 13:30~16:00		1980年代前半、新潟県と山形県の県境・朝日山地でダムに沈む前の集落を4年にわたって追った作品。奥三面の人々の細やかな生きる知恵と暮らし。映像をみながら共感を呼びました。来年は「奥三面第二部一ふるさとは消えたか」の上映を企画します。
会場	自由民権記念館民権ホール	入場者 153人	
主催	高知・民族文化映像研究所の映画をみる会/松吉恵子		

## 演劇部門(1)

行事名 高知市民劇場第308回例会 イツフォーリーズ公演「見上げてごらん夜の星を」				
日・時	5月9日(金) 19:00～21:05 5月10日(土) 13:30～15:35			この作品は、イツフォーリーズの劇団創立者でもある故いずみたくさんが、初めて創ったオリジナルミュージカルです。初演は1960年で、舞台美術は故やなせたかしさんが手掛けました。例会の1カ月程前に出演者を迎えて事前学習会としてミニコンサートを行い、会員だけでなく一般の人にも参加を呼びかけ、作品の良さを広めました。観劇後の感想で、「これほど親しみがあり、古くても新しさを感じる作品はない」と好評を博しました。
会場	かるぽーと大ホール	入場者	1,357人	
主催	高知市民劇場／塩田正興			

行事名 岡部徳治「高知県文化賞」受賞記念 喜多流回雪臺高知粟谷会能楽大会				
日・時	5月11日(日) 11:30～16:30			毎年5月第2日曜日に春の能楽大会、10月第3日曜日に秋の能楽大会を開催しています。今回は岡部徳治の高知県文化賞受賞を記念して、能「雲林院」を岡部徳治がシテ方としてつとめる事が出来、多くの方より喜びの言葉をいただきました。他に、素謡「竹生島」「羽衣」、連調「枕慈童」、仕舞「葛城」「砧」、舞囃子「西王母」「井筒」等を披露させていただきました。
会場	県立美術館能楽堂	入場者	300人	
主催	喜多流回雪臺高知粟谷会／岡部徳治			

行事名 高知市こども劇場低学年例会 人形劇団ひとみ座公演「ふたりはともだち」				
日・時	5月21日(水) 19:00～20:00 5月22日(木) 19:00～20:00			お互いを思い合い支え合うふたり。当たり前な存在でも、かけがえのない存在。大冒険もないし、事件もおこらない、とても静かなお話。がまくんとかえるくんのワクワクしたりドキッしたり、大きな声で笑ったり、時には悲しくなったり…。いろんな気持ちが素直に子どもたちに伝わっている様子が感じられ、まわりにいる大人もほのぼのした気持ちになりました。
会場	かるぽーと小ホール	入場者	271人	
主催	NPO法人高知市こども劇場／高橋美佐子			

行事名 第26回高知能楽会大会				
日・時	6月1日(日) 9:30～16:45			会員が日頃の稽古の成果を格式ある能舞台で緊迫感ある演技を発表できたことにより、目標に対する達成感が得られ稽古の継続の必要性を共感することができた。一方、会員の高齢化により会員数および観客が減少傾向にあるので、能楽を広く身近なものに広めていく必要がある。
会場	県立美術館能楽堂	入場者	250人	
主催	高知能楽会／中澤省三			

行事名 シャカカのお芝居「命を弄ぶ男ふたり」				
日・時	6月21日(土) 14:00、20:00 6月22日(日) 14:00 (計3回)			シャカカとしては数年ぶりの既成脚本上演でしたが、子どもに出演して貰い、様々な角度からの表現にも挑戦しました。また、自己資金を確保するためにただ紙媒体での広告協賛ではなく、演劇的要素を取り入れ上映前に「生CM」という形で、協賛企業と来場していただいたお客様の双方が楽しめる一つの企画として実施しました。今後も演劇の可能性を探りつつ、演劇の環境整備にも努めていきたいと思っています。
会場	蛸蔵	入場者	174人	
主催	シャカカ／岡村実記			

行事名 英語教育は人間教育～小学校英語がたのしくなる英語活動とは～				
日・時	6月22日(日) 13:00～16:00			参加しやすい日曜日を選んだが、子どもを預ける先がないとの声が多くあり、急遽3日前にシッター室を用意、駆け込みでの参加者が増えた。預けてこれない方が多いということも前もって知り、準備しておくべきだった。会は、参加者の方たちに喜ばれ、もっと話を聞きたかった等の感想もでたので、成功だったのではと感じている。小学校、高校の先生方の出席もあり、色んな意見交換ができ、有意義な会になった。
会場	かるぽーと11階大講義室	入場者	78人	
主催	高知ラボ・パーティ／宮地香奈			

## 演劇部門(2)

行事名				劇団ゆまにて第83回公演「楽屋～流れ去るものはやがてなつかしき～」		
日・時	6月28日(土) 14:00、19:00 6月29日(日) 11:00、14:30 (計4回)			今回、かねてから非常に興味があった蛸蔵を使わせてもらい大変楽しかった。「楽屋」という演目も会場に丁度合っていたようで概ね好評であった。観客と演者との距離も近く息遣いも手に取るように聞こえ、一体化しやすい舞台であった。佐川の劇団どっとさんと初のコラボも緊張があり楽しかった。好む好まないにかかわらずそれぞれの劇団のカラーがあり、切磋琢磨して成長していければ成功であったといえよう。		
会場	蛸蔵	入場者	281人			
主催	劇団ゆまにて／吉本智賀子					

## 音楽部門(1)

行事名	第37回おしどり会民謡発表会		
日・時	4月20日(日) 12:30～15:50		小雨の降るなか民謡や踊りの好きな方々がお来場下さって最後まで声援して頂き、客席と舞台が一体となり、アンコールや手拍子もあり、大変喜んで頂きました。盛会に終わることが出来ました。
会場	県立美術館ホール	入場者 325人	
主催	高知民謡おしどり会／高橋輝雄		

行事名	土佐中・高等学校吹奏楽部定期演奏会 第49回スプリングコンサート		
日・時	4月27日(日) 17:30～19:50		過去最多となる1,358人のお客様に御来場頂き、また多くのお客様に満足頂きました。運営上のミスもあり、来年への課題もありますが、今回は50回の節目なのでもっとレベルの高い演奏会を目指します。
会場	オレンジホール	入場者 1,358人	
主催	土佐中・高等学校吹奏楽部／川崎仁哉		

行事名	ソワレ・ミュージカル ～室内楽のタベ～		
日・時	4月30日(水) 18:30～20:15		演奏者は3人もパリ他ヨーロッパで長年演奏、研鑽してただけに、高知ではあまり聞く機会のないピアノトリオによる素晴らしい感動的な演奏であった。ヨーロッパの調べに触れて頂くと共に、地域の皆様に私たちの活動についてご理解を頂き、協力の輪を大きく広めていけたと確信しています。
会場	県立美術館ホール	入場者 250人	
主催	Trio Joyeux／西岡真理		

行事名	第27回民謡チャリティー 桂民謡会「民謡と舞踊の祭典」		
日・時	5月4日(日) 12:00～16:30		高齢化になり苦勞も多いが、会員一人一人の生きがいとして楽しく会が出来た。今年は、吾太木鼓もにぎやかに色を添えてくれ、NHKでもお知らせをしてもらい、寄付も希望の家にすることができ満足しているが、若者が会員にも会場の来場者にも少ないので先行きの心配は残る。
会場	グリーンホール	入場者 400人	
主催	高知桂民謡会／志磨村優子		

行事名	高知県吟剣詩舞道総連盟 第71回詩吟剣詩舞春季決勝大会		
日・時	5月11日(日) 9:30～16:30		広い会場での行事でしたが、350名程度の入場がありました。本年は4月から880名が参加して、高知県下7会場で実施しました。本大会はこの決勝大会になります。年々参加者の高齢化は進んでいるものの、活気は失われていません。県民の皆様に広く受け入れられる行事として、今後は広報活動に力点を置いた活動も検討すべきと思いました。
会場	かるぽーと大ホール	入場者 500人	
主催	高知県吟剣詩舞道総連盟／氏原容石		

行事名	第27回当道音楽会高知支部 箏曲演奏会		
日・時	5月11日(日) 13:00～17:00		当日は、お天気になりほっとしました。観客も始めから終曲まで多く聞いて下さり感謝しています。演奏会に向けて社中毎、一生懸命練習してきました。その成果が発揮できたと思います。盛会に終わりました。今後も会員一同技術向上を目指し、また和をもち、協力して、地域の邦楽発展の為、努力していきたいと思ひます。
会場	グリーンホール	入場者 400人	
主催	(公)当道音楽会高知支部／華蔭清美穂		

## 音楽部門(2)

行事名 一絃琴の調べ わくら和遊紅会演奏会			
日・時	5月11日(日) 13:30～15:30		熱心な一絃琴愛好の方々のご来場下さり本当にありがたく感謝しています。本来一絃琴は1人で弾くものと言われてしますので、1曲は必ず1人で演奏します。又、全員で演奏した曲はかなり高度なテクニックが必要な新曲で、随分苦労しましたが成果はあったと思っています。最後は「ふじの山」をお客様にも参加して頂き無事終わりました。来年も頑張りますのでどうかよろしく願い申し上げます。
会場	かるぽーと9階和室	入場者 40人	
主催	一絃琴わくら和遊紅会／松本遊紅		

行事名 正曲一絃琴白鷺会 一絃琴演奏会			
日・時	5月17日(土) 13:00～15:00		一絃琴の本曲を6曲と箏曲から採譜した曲を演奏。十三絃との共演の他、今回は初の試みとして女声コーラスとの共演をしました。これが、大変好評で観客の方々も一緒に口ずさみ会場が一つの和になりました。親しみ易く楽しい雰囲気の中、土佐に根づいた伝統の音色の良さをしっかり伝えることが出来たと思います。今後も土佐一絃琴の奏法の保存・伝承・普及の為努力して参ります。
会場	かるぽーと小ホール	入場者 180人	
主催	正曲一絃琴白鷺会／田中美智子		

行事名 Coro Belfiore 第2回演奏会			
日・時	5月18日(日) 14:00～15:45		ピアステージでの初舞台は、お陰で大勢のお客様をお迎えして開催する事ができました。楽しく変曲された童謡や心の歌、ミュージカルナンバー等の合唱にはハーモニーに感動し、懐しく、楽しく聴く事ができたとの感想が多く、テナー独唱やピアノ独奏、全員合唱など多彩な構成も好評でした。皆様のご支援に感謝し、次回に向けてより美しい合唱の響きを求め精進してまいります。
会場	春野文化ホールピアステージ	入場者 303人	
主催	Coro Belfiore／高橋久美		

行事名 三曲演奏会			
日・時	5月25日(日) 13:30～16:10		今回はゲストに箏・三絃演奏家松村エリナ、服部恵美子、尺八演奏家素川欣也の各師をお招きしました。いずれも今中央の第一線で活躍されている実力ある演奏家で充実感のある舞台となりました。演奏曲数はゲスト3曲、協会提曲2曲、協会会員提曲5曲の計10曲で、会員曲は尺八古典本曲と新曲で構成しました。ご来場頂きました皆様からはご好評の声が多く寄せられました。
会場	県立美術館ホール	入場者 323人	
主催	高知県三曲協会／松村紫乃		

行事名 青峰流至誠吟詠会 第7回春季大会			
日・時	5月25日(日) 13:30～16:30		1年を通して最も好時節となる5月の最終日曜日、幸いにも五月晴れに恵まれ、順調にプログラムが進行できました。国歌斉唱、会歌合吟のあと、発表を兼ね全員が2題合吟のあと、いよいよ第一部～3部競吟に入りそれぞれ優勝、準優勝、第3位迄に賞状、トロフィーが贈られました。競吟のあとは過去6年間の第3部優勝者の範吟や指導者吟詠、会員による剣詩舞歌謡吟詠も披露され、充実の1日となりました。
会場	高知プリンスホテル	入場者 55人	
主催	青峰流至誠吟詠会／佐藤青絹		

行事名 高知市こども劇場高学年例会 ロバの音楽座公演「森のオト」			
日・時	5月29日(木) 19:00～20:20		中世ルネサンス時代の古楽器や、日用品など身近なものを使った手作りの空想楽器などによって、ファンタジックな音とあそびの世界をくり広げるロバの音楽座。メンバー5人が次から次へと奏でる楽器の数に驚き、そのみたこともない楽器の珍しさに見入り、そしてそれから出てくるやさしい音に聞き入りました。
会場	かるぽーと小ホール	入場者 135人	
主催	NPO法人高知市こども劇場／高橋美佐子		



## 音楽部門(3)

行事名	やいろ吹奏楽団 第19回定期演奏会			
日・時	5月31日(土) 18:00～21:00		今年は楽団結成20周年を記念してゲストに高知市立介良中学校吹奏楽部をお迎えし、単独ステージや合同演奏で、いつもとは違った演奏会になり、お客様から好評をいただきました。来年はまた20回記念演奏会となるので、さらに思い出に残る良い演奏会になるよう、集客への対策や企画等、進めていきたいと思ひます。	
会場	オレンジホール	入場者		580人
主催	やいろ吹奏楽団／野町考司			

行事名	第71回秀鳳流吟詠練成大会 第39回優勝旗争奪春季競吟大会			
日・時	6月1日(日) 9:30～17:00		通常と異なり、当会会員のみステージとして各伝位制の競吟と中伝位以上の上位入賞者を対象とした審査を一般来聴者(当流後援会)に開放して審査員をして頂き、会場の一体感ができました。特色としては、他会派では企画されない歌謡吟詠大会吟の発表、審査員吟詠、そして宗家吟詠をご堪能頂きました。また、RKC高知放送の取材も受けました。今後も、会勢の拡大を計り、文化振興に微力ながら尽誠致します。	
会場	高知プリンスホテル	入場者		200人
主催	秀鳳流日本吟詠会／野中秀鳳			

行事名	高知マンドリン土曜日会 第45回定期演奏会			
日・時	6月7日(土) 18:30～21:00		定期演奏会も45回という節目を迎えることができました。これまで応援、ご支援していただいた方々に感謝いたします。今回はアニメソング、NHK朝の連続ドラマの主題歌をはじめ、合唱団の賛助により大合唱の楽しい舞台となりました。これからも次の目標50回をめざして会員一同がんばっていききたいと思ひます。	
会場	オレンジホール	入場者		538人
主催	高知マンドリン土曜日会／和田健			

行事名	第41回高知本條会 ふるさと民謡民舞三味線まつり			
日時	6月8日(日) 12:30～15:30		お天気を心配しておりましたが幸にも天候に恵まれて沢山のお客さまに来ていただきました。一年間練習の成果を唄・踊りに鳴り物で、お客様共々一緒に楽しみました。これからも仲間と一緒に三味線唄を後世に残すようがんばりたいと思ひます。お客さんの声・手拍子もでとても楽しかったと言っていた、うれしかったです。	
会場	弥右衛門ふれあいセンター	入場者		100人
主催	高知本條民謡連合会／本條謡朋			

行事名	高知交響楽団 第152回定期演奏会			
日・時	6月8日(日) 14:00～16:00		ベートーヴェン「交響曲第4番」は演奏されることの少ない曲であったが、軽快なテンポで明るいとの声が多く聞かれた。チャイコフスキーの「悲愴」は曲そのもののファンが多く、耳の肥えた聴衆にも「素晴らしい演奏だった」と好評であった。入場者数は前回より大幅に増えたが、今後もさらに集客には力を入れていきたい。	
会場	かるぽーと大ホール	入場者		658人
主催	高知交響楽団／黒岩千賀			

行事名	混声合唱団Pange 第11回定期演奏会			
日・時	6月14日(土) 18:30～20:30		11回目を迎える今年は「次の10年へのスタート」と位置付け、団員一人ひとりが熱のこもった演奏をし、歌い手自身も合唱の素晴らしさを改めて感じた演奏会となった。各ステージ趣向を凝らし、楽器との共演や土佐絵金歌舞伎伝承会とコラボレーションするなど、これまでになかった演出もあり、お客様には音でも演出でも楽しんでいただけたと思う。今後も新たな曲や演出に挑戦し、自分たちの合唱を探求していきたい。	
会場	県立美術館ホール	入場者		393人
主催	混声合唱団Pange／山中香奈			

## 音楽部門(4)

行事名	「Tutti」&「音のみち」ジョイントコンサート		
日・時	6月14日(土) 19:00～21:00		演奏者の演奏レベル、お客さんの満足度、共に去年より向上していたと思う。来年はお客さんをもう少し集められるように努力したい。
会場	自由民権記念館アトリウム	入場者 70人	
主催	Tutti、音のみち／川添建太郎		

行事名	第21回大正琴アンサンブル あじさい会の集い		
日・時	6月15日(日) 13:00～16:00		多くの方々のお力添えをいただき1年間学んだ成果を発表することができました。21回目の発表会は“一年生”に戻って、初心の気持ちで演奏いたしました。練習不足や準備等に不手際があり、音の調和がうまくいかず、応援して下さった皆様には不愉快な思いをさせたのではないかと心苦しく思っています。失敗は成功のもとというように、反省しながら次へのステップを乗り越え頑張ろうと会員一同心一つにしています。
会場	県立美術館ホール	入場者 320人	
主催	大正琴あじさい会／川島節子		

行事名	土佐一絃琴同好会演奏会		
日・時	6月15日(日) 13:30～15:30		土佐一絃琴の正統特色を守りつつ、新しい奏法である現代的譜本による方法を取り入れてはいるものの、中々馴れにくく、十分とはいえないままに当日を迎えることになりました。入場下さる方々も固定化されている傾向にありますが、選曲についても古曲からのものを少数とし、新しい譜本によるものやポピュラー、童謡等、皆様に好まれる曲を選ぶと共に、私共会員一同初心にかえり、一層の努力に励むべきと反省しております。
会場	龍馬の生まれたまち記念館	入場者 40人	
主催	土佐一絃琴同好会／野崎温子		

行事名	第55回高知県合唱祭		
日・時	6月22日(日) 10:00～16:30		全29団体の参加でした。ポップスから古典曲まで各団体の個性が色濃く出る選曲となりました。お目当ての合唱団以外の演奏でも皆さんに楽しんでいただけたようです。また、今回は55回記念ということで、合唱コンクール全国大会の常連で、優秀な成績を収めている香川県立坂出高等学校合唱部の皆さんを招待。交流を深めると共に、合唱技術の向上を目指しました。高知の合唱団とは異なる音の響きを楽しんでいただけたようです。
会場	かるぽーと大ホール	入場者 816人	
主催	高知県合唱連盟／上岡真土		

## 舞踊部門

行事名	第42回内山時江ダンスシアター ア・ナ・タPart9「上も下も」		
日・時	5月17日(土) 18:00～19:00 5月18日(日) 15:00～16:00		八方ふさがりの中、いろんなことがある。何をどう思い生きるのか。歌や、笑い、演劇の要素も含んだユニークな松原秀種作品だった。十代のダンサーは可愛らしく、大人は落ち着きと、大人の女性の艶やかさがあつた。目の前の狭い空間で自分をさらけ出すダンサーの動きに、洗練された都会では生まれない、地方だからこそ生まれるダンスの味わいがあり、地方からの発信を考えては!?との声も。今後の目標として行きたい。
会場	内山時江モダンバレエスタジオ	入場者 86人	
主催	内山時江モダンバレエ研究所／内山時江		

行事名	第59回白鷺おどり		
日・時	5月18日(日) 12:30～16:15		本年は特に若手舞踊家が力をつけてきたことが舞台の上で見事発揮され嬉しい結果をみました。コンクール審査員として東京から著名な舞踊評論家西形節子氏を招聘、頂いた批評の中に本県の水準の高さも認められた。又、協会会長花柳昌延の旭日双光章受章で日舞が社会的に認められた事も、協会全体の喜びとして、これを機に、ますます活動も活発化してゆくと思われます。
会場	かるぽーと大ホール	入場者 600人	
主催	高知県日本舞踊協会／花柳昌延		

行事名	モダンダンス伊野友美子舞踊研究所公演「弦」		
日・時	6月7日(土) 18:00～20:00		表現舞踊という踊りであることをなお認識し、観者の内に届いたと自負し、一年後に向かい作品を創って、少しでも多くの人に観て欲しいと願っています。
会場	県立美術館ホール	入場者 230人	
主催	モダンダンス伊野友美子舞踊研究所／伊野友美子		

行事名	第59回立脇バレエ発表会		
日・時	6月29日(日) 13:00～16:00、18:00～21:00		今回14年振りに「胡桃割り人形」全幕を上演。演出・振付、舞台美術、衣装、もちろんダンサーである研究生も新しい力で取り組んだ結果、多くの観客の皆様から好評を得る事が出来ました。「バレエコンサート」も各クラスの年齢、レベルに合った作品が完成度も高く仕上がっていたとの評価を頂き、子ども達の大きな励みとなっております。来年は60周年を記念する会を予定しておりますので、益々の御支援よろしく願い申し上げます。
会場	オレンジホール	入場者 2,100人	
主催	立脇千賀子バレエ研究所／立脇千賀子		

## 展示部門

行事名	ボトルフラワー作品展&体験会		
日・時	4月1日(火)~14日(月) 9:00~17:00 体験会は4月12日(土) 13:00~		今回、牧野富太郎氏が佐川で発見し、命名、生涯愛した、植物園のロゴにも使用されているバイカオウレンを乾燥させ、ボトルの中に咲かせて展示したところ、意外にもお客様の反応が良く「まるで咲いているようだ」とか「とってもかわいい」などたくさんのお言葉をいただくことができました。入場者数が少なかったが、1人1人のお客様と言葉を交わすことができ、又意見をいただき、これからの作品づくりの参考にしていきたいと思えます。
会場	県立牧野植物園	入場者 1,063人	
主催	ボトルアレンジメントフラワーAssociation/竹内志津子		

行事名	第10回記念映光会書作展 -女・おんなのことは今昔-		
日・時	4月25日(金)~28日(月) 10:00~18:00 (最終日は16:30まで)		今回は第10回の記念展でしたので、会員一同、気合いを入れて取り組みました。テーマを-女・おんなのことは今昔-としましたので、女性の詠んだ小説、物語、詩、和歌、俳句などを毛筆や硬筆(ペン・ボールペンの他、筆具以外の竹・ボール紙・割り箸など)でかなや調和体など思い思いに表現しました。
会場	高新画廊	入場者 495人	
主催	書道研究映光会/三浦映泉		

行事名	春のいけばな展		
日・時	4月26日(土) 10:00~18:00 4月27日(日) 10:00~17:00		近年社会の高齢化とも相まって入場者が漸減する傾向にあります。次回以降は、入場者増を目指し、新たな視点・考え方を取り入れ、取り組んでいきます。
会場	かるぽーと7階第1・2展示室	入場者 2,567人	
主催	(一社)高知県華道協和会/猪野一鐘		

行事名	齋藤裕一/mamoru 音楽をつかまえて		
日・時	4月29日(火)~6月29日(日) 10:00~18:00		当館が展示主軸とする障害のあるアーティストと現代アーティストとの合同展。“音楽”をキーワードとして作家の世界をコラボレーションさせる試みとなった。鑑賞者が主体的に展示に関わり「聴く」という行為を再認識させる働き(mamoru作品)と、平面世界であるが音楽的構造をもち音的な要素を味わうことのできる作品(齋藤裕一作品)との新鮮な組み合わせを多くの方に楽しんで頂けた。アンケートも好評を頂くことができた。
会場	藁工ミュージアム	入場者 504人	
主催	藁工ミュージアム/大内郁		

行事名	高知ばら会 春のばら展2014		
日・時	5月3日(土) 10:00~18:00 5月4日(日) 10:00~16:00		出品本数(396本)・入場者数、いずれも昨年より増加。入場者は他の催しからの流れ込みが多く昨年より26%増。毎年恒例のばら愛好者の来場も安定。切り花プレゼントも好評。来場者にアンケートを実施、ばら展開催を楽しむ内容や貴重なご意見をいただいた。ばら展としては会場の雰囲気もよく、栽培指導相談のコーナーも活発で全体的に盛会であった。来年はさらに出品数を増やすため、栽培者に広く出品を啓発していく。
会場	かるぽーと7階第3展示室	入場者 1,129人	
主催	高知ばら会/森岡清		

行事名	第38回さつき花季展覧会		
日・時	5月24日(土)~27日(火) 9:00~17:00 (最終日は16:00まで)		朝夕の開花前の低温異常気象のため、さつきの花の開花が遅れるのではと心配されましたが、展示日を去年より一週間遅らせたのが的を射て当日には美しい花を咲かせた盆栽が約60鉢出揃いました。会期中は竹林寺の御開帳と重なり例年を上回る大勢の見学者で場内は終日賑わいました。会員全員来年の展覧会は今年以上の立派なさつき盆栽を出品することを誓い合い閉会となりました。
会場	県立牧野植物園	入場者 3,500人	
主催	高知県さつき愛好会/毛利俊男		

## 文芸部門

行事名 第44回総合文芸展				
日・時	4月22日(火)～27日(日) 10:00～17:00(最終日は16:30まで)			会場の壁面には、短歌・俳句・詩・川柳・紙芝居の絵の作品、約60点が趣向をこらして展示され、陳列ケースには、会員の著書、同人誌、高知ペンクラブ刊行の「高知文芸年鑑」や会報の他、椋庵文学賞、県出版文化賞、寺田寅彦記念賞、高知出版学術賞の各受賞図書も展示、鑑賞者に感銘を与えていた。作品の内容が充実し例年よりも鑑賞者が多く、今回展は成功であった。来年に向けて広くPRし、更なる文芸の発展をめざしたい。
会場	かるぽーと7階第4展示室	入場者	666人	
主催	高知ペンクラブ／島総一郎			

行事名 第43回高知県俳句大会				
日・時	5月25日(日) 9:00～17:00			本年は279人より1045句の応募があり、選考委員の選を経て優秀作品の表彰(高知県知事賞・高知市長賞等)、講評等を行った。午後は参加者全員による互選句会を行い、会員相互の親睦と研修を図った。高齢化に伴う会員減を防ぐため、日常活動の一層の充実が求められ、新たな句会、グループの立ち上げに努めたい。
会場	こうち男女共同参画センター「ソーレ」	入場者	108人	
主催	高知県俳句連盟／植田紀子			

行事名 平成26年度帆傘川柳大会				
日・時	6月22日(日) 10:30～17:30			復刊帆傘65周年の記念大会もかねて案内したところ、四国の他県からも多数の参加者があり、ここ数年では最高の参加者となりました。記念講演も好評で、歴代同人の色紙、短冊の展示も好評でした。欠席投句者36名をあわせて、170名の参加者という大きな大会となりました。県外3名・県内5名、ともに充実した選でした。会の運営もスムーズで、トラブルもなく予定時刻に終わりました。
会場	高知会館	入場者	134人	
主催	帆傘川柳社／小笠原望			

行事名 第13回高知県漢詩大会				
日・時	6月28日(土) 13:00～16:00			課題詩と自由題を含め73首の漢詩が出品され会員の意欲が感じられた。素晴らしい作品が多く、大きなスクリーンへ投影し、これを吟詠家に朗詠していただき又剣詩舞もこれに加え、「三道一如」を実践した。この大会を前にして亡くなられた、四国漢詩連盟の伊藤竹外先生がいつも説かれていたことの実践でした。その意味で多くの方が感動する素晴らしい大会となりました。今後もこの「三道一如」を胸に伝統文化の振興に努める。
会場	高知商工会館	入場者	90人	
主催	高知県漢詩連盟／藤原稔			



## その他

行事名	香道古心流土佐伽羅の会 香を楽しむ		
日・時	4月27日(日) 10:00~12:00・13:00~15:00		<p>天気に恵まれ、沢山の来席者があり盛会となった。和歌を主題とする残花香を行い鑑賞して頂いた。花の移ろいを香りでイメージする、香の持つ安らぎの空間を感じていただきよかった。いつもながら、初体験の方からは特に感動をうけたという言葉が頂き、このような場に参加できてよかった、という言葉があった。これからも多くの方に香道体験をして頂けるように努力していきたいと思えます。</p>
会場	寺田寅彦記念館	入場者 59人	
主催	香道古心流土佐伽羅の会／藤本淑峰		

行事名	第40回高知市教育長杯かるた大会		
日・時	6月29日(日) 10:00~15:30		<p>昭和50年より始めました高知市教育長杯かるた大会も毎年開催し今年で第40回になりました。参加者の数、早取りのスピードもあと一頑張りという所です。一昨年に土佐中・高校にかるた同好会ができました。TOSS五色百人一首協会高知県支部ともよく連絡をとり、土佐に対抗する学校が現れることや参加者を増やすことを目標に続けていきたいと思えます。</p>
会場	南部健康福祉センター	入場者 25人	
主催	高知かるた会／吉本健二		

行事名	第18回三里友の会文化祭		
日・時	5月25日(日)~6月29日(日) 全4行事		<p>参加グループの高齢化により毎年開催が危ぶまれるなか、今年も一丸となった頑張りで、参加グループが1グループ増え、例年以上の観客動員となりました。また来年も、同じ様な不安がありますが、皆で力を合わせ、三里文化祭の灯を消さない様に、努力・精進したいと思います。</p>
会場	三里文化会館	入場者 887人	
主催	三里文化推進友の会／平石真知子		

行事名	参加興行映画		
日・時	4月5日(土)~6月30日(月) 全4作品		<p>(邦画)  「サクラサク」 4/5~ 461人  「瀬戸内海賊物語」 5/31~ 202人  「春を背負って」 6/14~ 2,153人  (洋画)  「ネイチャー」 5/2~ 2,314人</p>
会場	TOHOシネマズ高知	入場者 5,130人 (上映期間中)	
主催	高知県興行生活衛生同業組合／友永雄一		